

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373500145
事業所名	前山ホームらく楽

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。管理者は町内会役員を務め、地域行事には実行委員として企画段階から関わったり、入居者と共に参加し、地域との交流を深めている。町内会行事では盆踊りや祭り、草刈りなどの清掃や盆踊りの太鼓の練習に参加する等地域の一人として活動している。祭りでは子供会の祭り神輿が立ち寄り賑わいを見せている。夏には中学生の職場体験や福祉体験等を受け入れている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者家族や区長、民生委員、包括支援センターや市職員、法人職員等の参加を得て2か月に1回開催している。土曜日の開催であるが、行政や包括支援センターの出席がある。事業所の現状や運営状況、行事報告等をプロジェクターを用いて報告し、出席者からは意見や要望を聞いたり、地域情報などを得ている。意見や要望はその場で話し合ったり、職員間で話し合い、運営やサービス向上に活かしている。運営推進会議に行事や勉強会を組み込み、参加してみたい会議を工夫している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市職員が運営推進会議に毎回出席しており 実情を伝えると共に、情報やアドバイスを受けている。介護保険関連や申請代行、事故報告等で市の窓口を訪れた時も、現状報告や情報交換、相談等を行いアドバイス等も受けるなど協力関係を築いている。包括支援センターや市主催の研修会には出来るだけ参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々の生活の中から、思いや要望を聞き、その都度業務日誌に記録して職員間で話し合い検討している。家族からは面会時や行事参加の時、運営推進会議で意見や要望を聞き、その場で話し合ったり、カンファレンス等で話し合い運営やサービス向上に活かすと共に介護計画作成時に活かしている。毎月家族向けの便りを発信し、家族に安心を届けている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○